

Energy Efficiency Best Practice

— データセンターのエネルギー効率 —



14 時間・2日間コース



集合研修



Level 2 中級コース

プログラムへの影響を最大化し、費用対効果を高め、設備投資が確実に成果を上げられる運用および設計戦略や、データセンターのエネルギー効率化を実現するための短期および長期の目標測定に関する重要な考慮事項について学びます。

測定方法の理解や使用方法、監視と効果測定、冷却と電気のアーキテクチャー、サイジングとキャパシティ管理、ワースト / ベストプラクティスなどを講義だけでなくディスカッションやケーススタディを通して学び、エネルギー管理に必要な知識を学ぶコースです。

✓ コース概要

このコースは、ITシステムと環境条件、空調管理とハードウェアや電源システム、オンサイト生成、メトリクス、およびベンチマークを網羅し、さまざまなデータセンターシナリオに効率的なメリットをもたらす戦略を学習するコースです。

データセンター専門家（DCP）資格や最上位のデータセンタースペシャリスト（DCS）資格の取得を目指す方には受講必須のコースです。

✓ 主な受講対象者

- DCPROのDCDAコースを修了済み、または、受講を予定されていて、DCP資格取得を目指す方
- データセンター、サーバーームの企画・設計・構築に携わる方やデータセンター関連の営業業務に携わっている方

- ITマネージャー、設備コンサルタント、HVACエンジニア、ファシリティ管理マネージャー、プロジェクトマネージャー … など



DCPIは、ITインフラの基礎知識習得を証明する資格です。受講生がサーバーームの設計に必要な基礎知識と、省エネへの取り組みを理解し、「1人前のITシステム担当者」として業務に携われるようにサポートします。

✓ DCPROとは

英国のDCD Groupが開発した教育プログラムです。海外では欧州を中心に多くの国際企業で採用され、日本では **日本データセンター協会** の推奨を受けています。



Course Content

Day 1

#1 - グローバルエネルギーの現状と未来

- ・グローバルのエネルギーの概要
- ・グローバルデータサービスの見通し
- ・各国の電力コストと消費量
- ・地域エネルギーの効率化、関連業界団体

#2 - 主要なエネルギー

- ・エネルギーの増加、可用性とセキュリティの問題
- ・エンドユーザーの行動vsインフラ変更
- ・持続可能性およびエネルギー効率とグリーン戦略を区別する
- ・データセンターエネルギーのライフサイクル
- ・発電からチップまで：電源関係において損失が明らかなケース
- ・施設、ROI、ITパラダイム、TCOと経営効率化
- ・ワーストプラクティス & ベストプラクティス

#3 - データセンターの監査と評価

- ・データセンター成熟度モデル
- ・様々なデータセンター監査・評価タイプ
- ・効率化の技術、組織の効率化メトリクスの使用
- ・カスタマイズされたメトリック
- ・PUE, WUE, CUE, DCPPE

#4 - 省電力の監視と測定

- ・実装レベルを測定する
- ・マニュアルおよび自動化測定
- ・受信電力の測定
- ・消費電力測定、測定IT装置消費
- ・DCIMおよび新技術

Day 2

#5 - ITハードウェア

- ・消費者を対象としたサーバーの革新的なソリューション
- ・プロセッサ性能vs効率
- ・電源管理機能および課題
- ・ムーアの法則およびKoomeyの法則
- ・電力使用状況分析および機会
- ・カスタム設計ソリューション
- ・仮想化、統合および負荷分散の最大活用
- ・ライフサイクル分析、ストレージの効率
- ・オンラインvsオフライン、重複排除、メールの割り当て
- ・ケーブル接続されるインフラストラクチャの影響

#6 - クーリングアーキテクチャ

- ・ASHRAE熱ガイドライン等
- ・空気の管理、温湿度設定、コンテイメント戦略
- ・フリークーリング方法、最先端の冷却

#7 - 電源アーキテクチャ

- ・電気効率ベストプラクティス
- ・回転効率および静的UPS効率
- ・コージェネレーション

#8 - 最適サイジングおよびキャパシティ管理

- ・実装に対して、効率のための戦略立案
- ・負荷変動設計オプション、ゾーンの設計
- ・効率に関する冗長化部品の影響
- ・モジュラー型設計、改築か新築か

#9 - 試運転および保守

- ・プロジェクトデリバリーチーム、ステークホルダーの関与
- ・効率的に維持する、将来を見据えた効率性

修了試験

1

現代のデータセンター業界におけるベストプラクティス

2

グローバル基準を習得するトレーニング体系

3

データセンター構築・運用の経験豊富な講師陣

4

演習ベースで学習する受講生参加型の集合研修

5

海外で通用するベンダーフリーの資格体系

国際認定機関からの推奨



開講日	DCPRO公式HPに随時掲載
時間	10:00～18:00
学習時間数	14時間（7時間/日 × 2日間）
開催場所	東京都内
教材	DCPRO日本語教材
受講料	168,000円（税別）

※主催者理由等により、開講日は変更される場合があります。最新の開講情報は、随時、HPに掲示していますのでご確認ください。

お申込み・資料請求・ご相談・お問い合わせ先

株式会社 DC ASIA
〒150-0034 東京都渋谷区代官山町1-8 代官山太平洋ビル 7階
Phone: 03-6362-6990 / Mail: info@dcasia-ltd.com



DC ASIA

